

令和 6 年度 事業報告

1. 同窓会誌“ときわびと”の発行

令和 6 年 4 月末に No.39 発行、および No.40 発行準備。

2. 名簿整備の継続

同窓会誌の発行時や同期会等開催時に確認。

現在の登録会員数：9,628 人（令和 7 年 3 月現在）

3. 情報発信の充実

HP、Facebook の更新。ときわびと原稿募集、役員募集など掲載。

4. 大学との協同体制の継続

- TOKIWA 健康フェスタでネパールティー、瓦せんべいをサービス。ブーランジェリーレコルトの松尾さんにご協力いただき、健康を考えたパンを提供。
- 常盤祭にてネパールティーのサービス。だるま食堂（Dharma Shokudo）のダルマさんにご協力いただき、モモやカレーといったネパール料理を提供。
- 卒業時、卒業生各々に記念品としてリール式シヤチハタ印鑑を贈呈。
- 卒業時、各科 1 名ずつ計 4 名に記念品(名刺入れ)を添えて奨励賞を贈呈。

5. 補助事業の継続

- 大学の国際交流事業(ネパールとの交流)への補助。
- 大学の地域交流事業(TOKIWA 健康フェスタ等)への補助。
- 大学が設けている「修学支援奨学金」への補助。R5 年度まで COVID-19 感染拡大の影響による困窮学生への補助分を増額していたが、R2 年度の診療放射線学科開始によって通常時でも奨学金希望者が増加しているとのことで、大学からの要望もあり、昨年度と同額を補助した。
- 学生自治会に対する「常盤祭」開催への補助。

6. 「ときわびとの日」実施

大学内食堂・コンビニで販売されている幕の内弁当を「ときわびと弁当」として提供する、在学生への支援活動を R4 年度より継続。

- 530 円の幕の内弁当を上限 90 食まで 250 円で販売（同窓会より 280 円補助）。
- 4,5,6,7,10,11,12,1 月の 8 回実施。
- 利用者対象にアンケートを実施し（弁当帯紙裏面に印字。Google フォームも用意）、回答者には抽選で 10 名に Quo カード Pay（電子マネー）500 円分を進呈。
- アンケートの回答を参考に支援活動の検討をし、学習環境改善につながるよう学内設備への要望等は大学にも共有している。